

議 事 録

- 1 会議の名称 令和2年度第3回水戸市都市交通戦略会議全体会議
- 2 開催日時 令和2年3月26日（金） 午前10時00分から午前11時30分まで
- 3 開催場所 水戸市役所4階 政策会議室
- 4 出席した者の氏名
- (1) 委員
(名簿順) 茨城大学工学部都市システム工学科 金 利昭
茨城大学工学部都市システム工学科 熊澤 貴之
鹿島臨海鉄道（株） 鈴木 賢嗣（代理）
茨城交通（株） 任田 正史
関東鉄道（株） 宮野 裕司（代理）
関鉄グリーンバス（株） 長津 博樹
（一社）茨城県ハイヤー・タクシー協会 服部 透
水戸市住みよいまちづくり推進協議会 堀井 武重
公募市民 米倉 彩乃
公募市民 荒川 祐太
公募市民 関根 秀隆
国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所 高橋 哲
国土交通省関東運輸局茨城運輸支局 高見 耕平（代理）
茨城県政策企画部交通政策課 酒井 雄一（代理）
茨城県土木部水戸土木事務所 根田 信義（代理）
茨城県土木部都市局都市計画課 堀江 義明（代理）
水戸市市長公室 小田木 健治
水戸市建設部 渡邊 雅之
水戸市都市計画部 柴崎 美博（代理）
茨城交通労働組合 岡山 昌弘（代理）
- ※代理出席8名、欠席7名
- (2) オブザーバー 水戸商工会議所 天下井 博充
- (3) 事務局 【水戸市市長公室交通政策課】
課長 須藤 文彦，課長補佐兼係長 佐藤 倫子，
主事 伊藤 大貴及び主事 根本 浩徳

5 会議次第

(1) 開 会

(2) 議 事

議案第4号 令和3年度事業計画

報告第5号 令和3年度予算

(3) 路線バス「石塚・赤塚線」のダイヤ改正について

(4) 梅まつり路線バス利用者回復支援事業について

(5) バスロケーションシステムの導入について

(6) バス路線の新設及び廃止について

ア 「東部工業団地/けやき台団地～水戸駅北口～大山台住宅」系統等の赤塚駅延伸及び「水戸駅南口～笠原循環線」の新設について

イ 「赤塚駅南口～常陸高田/大山原～水戸医療センター」系統の廃止について

(7) その他

(8) 閉 会

6 配布資料

(1) 令和2年度第3回水戸市都市交通戦略会議全体会議資料

(2) 令和2年度第1回水戸市都市交通戦略会議全体会議 出席者名簿

(3) 座席表

7 内容

	<p>※水戸市都市交通戦略会議規約第7条第1項に基づき、会長が進行を務めた。</p>
	<h3>1 開 会</h3>
会長	はじめに、本日の会議の出席者数について事務局から報告をお願いします。
事務局	本日は、定員27名中20名の委員の皆様にご出席又は代理出席をいただき、出席者数が定数の過半数となっております。
会長	事務局から報告がありましたとおり、出席者数が定数の過半数となっており、水戸市都市交通戦略会議規約第7条第2項の規定を満たし、本会議は成立しています。
	次に、本会議につきまして、会議の内容から、冒頭から終了まで公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	[異議なしの声]
会長	ありがとうございます。では、本日の会議は公開といたします。

	<p>次に、議事録署名人を指名させていただきます。名簿の順により、____委員、及び____委員、よろしくお願いします。</p> <p>2 議 事</p> <p>議案第4号 令和3年度事業計画 議案第5号 令和3年度予算</p>
会長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、「議案第4号 令和3年度事業計画」と「議案第5号 令和3年度予算」は関連しておりますので、一括して審議したいと思います。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>[異議なしの声]</p>
会長	<p>では、一括して審議させていただきます。それでは、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>[会議資料1～8ページに基づき、事務局から説明]</p>
会長	<p>まず、私から伺いたいと思います。現在でも新型コロナウイルス感染症の影響が続いている中で、事務局から説明があった内容は、基本計画に位置付けられている施策の推進というものであります。新型コロナウイルス感染症に対する支援が必要になった場合、別途支援していくということによろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>臨時的な事業については、計画によらず実施していく考えでございます。新型コロナウイルス感染症対策事業は、大きな意味での利用促進ということで事業を進めてまいりますので、事業を実施した場合、基本計画のいずれかの事業に位置付ける形で整理したいと考えております。</p> <p>ただ、現在のところでは、令和3年度におきまして、新型コロナウイルス感染症対策として事業を実施する想定はございません。</p>
会長	<p>会議資料2ページに記載されている、「(1) バス路線の再編」の中で、バス路線第2次再編に係る住民地域ニーズ調査を実施するとしております。路線バスはなくなってしまうものであり、実際のニーズに関しても、実際には大きな誤差はないと思いますが、質問の仕方によっては、新型コロナウイルス感染症の影響等により、回答がゆがむ可能性があると思いますので、調査の目的に即したデータが得られるように工夫いただきたいと思います。</p> <p>また、会議資料4ページに記載されている、「(17) 移動空間のバリアフリー</p>

事務局	<p>化・ユニバーサルデザインの導入」の中で、水戸駅北口ペDESTロリアンデッキのエレベーター改修について触れていますが、これは既存のエレベーターを改修するという考え方でよろしいでしょうか。</p> <p>水戸駅の自由通路を北側へ出まして、左手に、「中村ビル」という建物がごございます。その近くにある既存のエレベーターについて、バリアフリー仕様の基準を満たすため、改修をするものでございます。本会議とは別に設置している「水戸市バリアフリー環境整備推進協議会」において議論をした上で、設計をしたものでございます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。では、議案第4号及び第5号について、ほかに何か御質問、御意見等がありましたら、お願いします。</p>
委員	<p>会議資料3ページに記載されている、「(6) 新たな移動手段の導入」の中で、「1,000円タクシー」を新たに3地区へ導入するとありますが、どの地区に導入する予定でしょうか。また、収支比率が芳しくないため、事業の見直しをするにもかかわらず、新たに3地区導入するという結論に至った理由を教えてください。</p>
事務局	<p>「1,000円タクシー」については、交通事業者様に御協力いただきながら、運行を進めているところでございますが、「水戸市公共交通基本計画」の考え方に則り、水戸市を「エリアⅠ」、「エリアⅡ」及び「エリアⅢ」の三つのエリアに区分し、「エリアⅢ」に相当する郊外部に毎年度順次導入しております。</p> <p>具体的な運行内容といたしましては、各地区で5年を目安に運行計画を立てており、1年目は、地区住民にどのようなニーズがあるか確かめる「調査運行」、2年目は、調査運行を踏まえて、ルールを直した上で実施する「試験運行」、3年目から5年目までは、「本格運行」という位置付けで、5年間のプログラムで、それぞれ導入しております。国田地区は、次年度、5年目に到達する地区であります。順調に利用者を増やしてはおりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出を控える方が多く、利用が伸び悩んでいる状況でございます。持続可能な制度にするためにも、運行方法を見直す必要があると考えております。</p>
会長	<p>導入済の5地区の様子を見て、新たに3地区導入するという考え方ではなく、5地区に関して今の状況を見て改善を図りながら、新たに導入する3地区については、先行して導入した地区のことを考えて、運行方法について見直すというところまでは必要ないだろうと判断した、ということよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>少し補足させていただきます。「1,000円タクシー」の運行方法については、市単独で決定していくという考えはございません。会議資料5ページの「2 会議</p>

	<p>の開催」において、第1回全体会議の協議事項として「1,000円タクシー事業の見直し」と記載しております。これまでの運行状況を本会議で示した上で、方向性について議論させていただきたいと考えております。</p>
会長	<p>その他に、御意見・御質問等がございますか。</p>
委員	<p>[意見なし]</p>
会長	<p>それでは、議案第4号及び第5号については、決定してよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>[異議なしの声]</p>
会長	<p>異議なしとのことなので、決定することとします。</p>
	<p>3 路線バス「石塚・赤塚線」のダイヤ改正について</p>
会長	<p>続いて、「路線バス『石塚・赤塚線』のダイヤ改正について」、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>[会議資料10～12ページに基づき、事務局から説明]</p>
会長	<p>ただいまの説明に対して、御意見、御質問等がございますか。</p>
委員	<p>[意見なし]</p>
会長	<p>ないようですので、以上とします。</p>
	<p>4 梅まつり路線バス利用者回復支援事業について</p>
会長	<p>続いて、「梅まつり路線バス利用者回復支援事業について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>[会議資料13～14ページに基づき、事務局から説明]</p>
会長	<p>今年度の販売実績と前年度の販売枚数を比較しても、今年度は非常に多いですし、かつ今回は期間が短いにもかかわらず、昨年度よりも増えております。不思議に思ってしまうのですが、その辺りは水戸商工会議所及びバス事業者様との連携もあったとのことなので、御意見いただきたいと思っております。本日は商工会議所の委員が欠席であるものの、担当者がお越しいただいているとのことなので、</p>

水戸商工会議所	<p>御意見いただきたいと思います。</p> <p>この度は、バス事業者様及び水戸市様に多大なる御協力をいただきまして、この企画を開催することができました。誠にありがとうございます。結果につきましては先ほど事務局から御報告のありましたとおり、特典の利用枚数は、246件となっております。</p> <p>販売実績が当初見込みより下回った理由といたしまして、2月中は、茨城県独自の緊急事態宣言が発出されていたことにより、大々的な広報ができなかったことが要因の一つであると考えられます。</p> <p>今後の参考にするために、各店舗に実施状況をヒアリングしてまいりましたので、御紹介いたします。</p> <p>客層は、店舗によってばらつきはあるものの、主に観光客の利用が5割、市民の利用が5割となっております。初めて来店された方がほとんどだったとのことで、お店側は大変喜んでおりました。また、水戸駅方面からの来客者が5割、偕楽園方面からの来客者が5割となっております。特にミナミ食堂は、来客者に積極的にヒアリングしており、その中では、フリーきっぷを購入されてからミナミ食堂で食事し、弘道館と大手門へ向かう方もいたとのことで、店員が行き方を教えたとのことです。このように、今後の水戸の観光のモデルケースとなるような使い方をされている観光客もいらっしゃるとのことでした。</p> <p>水戸商工会議所としても、偕楽園、中心市街地及び弘道館をつなぐような取り組みは、今後も継続していきたいと考えておりますので、今後とも、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。私も初めにこれを見た時、非常に良いと思いました。特にミナミ食堂については、普通じゃなかなか入らないような所だと感じます。</p>
水戸商工会議所	<p>ミナミ食堂では56枚の利用があり、全9店舗中最も多く利用されております。</p>
会長	<p>交通事業者様から、御意見等ございますでしょうか。</p>
____委員	<p>今回の取組は、一定の効果があったと考えております。</p> <p>例年は、水戸駅前の案内所及び4番のりば付近でのみ販売していることもあり、10,000枚から12,000枚程度の売上となっております。</p> <p>それから比べると、新型コロナウイルス感染症が流行している中、水戸駅で5,000枚以上売り上げているため、もし例年どおり、400円で販売していたらどうだったであろうと考えてしまいます。</p> <p>大きかったのは、見晴亭や偕楽園駅で販売いただいたことです。これが全体の売上枚数の25パーセントを占めております。例年では販売していなかったため、</p>

<p>____委員</p>	<p>偕楽園駅で降車した観光客は、フリーきっぷを利用できないことが課題となっております。</p> <p>また、水戸商工会議所と連携したことも大きく、今後も続けていけたら、更に認知度が向上するのではと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>運賃の割引及び販売場所の増加が大きかったと考えております。今回、多くの方に認知いただくという点では非常に良い取組であったと考えております。</p>
<p>____委員</p>	<p>販売場所について、観光案内所や宿泊先に置いてある事例をよく見かけます。そのようなところもありますので、ぜひ工夫をしていただけたらと思います。</p> <p>その他に、御意見等ございますでしょうか。</p>
<p>____委員</p>	<p>まず、発行枚数ですが、前回の利用促進部会において、売上枚数の目標は36,000枚と報告があったものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、実際の売上枚数は7,000枚程度となっております。令和元年度の売上枚数は約25,000枚となっております。新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、割引したにもかかわらず、あまり増えていないという印象を受けました。</p> <p>また、見晴亭の売上枚数が少ないのですが、こちらはフリーきっぷを販売していることが全く分からない状態でした。率直に申し上げて、販売する意欲が本当にあったのか疑問に思いました。</p>
<p>____委員</p>	<p>先ほど____委員が令和元年度の売上は約25,000枚だったとおっしゃいましたが、これは「刀剣乱舞」のイベント目的の観光客が記念に購入したという経緯があります。当該イベントが開催されていなかったときは、例年10,000枚から12,000枚の売上でございました。また「刀剣乱舞」のイベントも開催していただけるとありがたいと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>面白いイベントが開催されるのは良いことですが、イベントに左右されることなく、多くの観光客を確保できるようになるとよいと思います。</p>
<p>____委員</p>	<p>弊社のバスにおいても、フリーきっぷを利用させていただいております。今回、コロナ禍の中で梅まつりが開催されたこともあり、観光客は例年より少なかったかもしれませんが、チームラボによるイベントが大変盛況で、個人的にも2回行かせていただきました。このようなイベント参加者の利用も、フリーきっぷの売上に大きくつながったのではないかと思います。</p> <p>今回、割引を実施した上で7,000枚以上売り上げましたが、利用者がどのように利用したか、水戸の周遊に利用したか、それともただ単に水戸駅と偕楽園の往復に利用しただけか、精査する必要があるのではないかと思います。また、現在放送されている大河ドラマは水戸も舞台になっていることから、そのような影</p>

	響もありながら、売上枚数が7,000枚程度だと、来年度以降の売り上げが減少してしまうことが懸念されます。今後とも、利用状況を分析し、来年度以降につなげていく必要があると考えます。
会長	非常に重要な指摘だと思います。 効果の分析をしておく、次の展開の時に有力な材料になります。その辺りは、事務局において、どのように実施する予定でしょうか。
事務局	今回の梅まつり期間が終了し、売上枚数を速報値として報告いたしました。今後もし継続していくとなると、御指摘のとおり効果を検証した上で検討していかなければいけないと思っております。事務局としても、効果検証の方法について、考えてまいりたいと思っております。
会長	先程の____委員の指摘も関係しておりますので、取組について検討いただければと思います。
	5 バスロケーションシステムの導入について
会長	続いて、「バスロケーションシステムの導入について」事務局から説明をお願いします。
事務局	[会議資料15ページに基づき、事務局から説明]
会長	____委員から補足等ありましたら、よろしく願いいたします。
____委員	水戸市内を運行するバスについて、水戸駅北口から大工町間は運行本数が多いため、あまり待たずに乗車できる一方、郊外部では運行本数が少なくなってしまう。郊外部のバスを利用する方にとって、大きなメリットがあるのではないかと考えております。 また、当社は全ての車両をバリアフリー化できていないため、車いす利用者におきましては、バリアフリー車両の運行状況を見て、乗車するバスを選択いただけるようになっております。
会長	____委員のおっしゃるとおりだと思います。30分から1時間に1本のバスを待つ場合、バスが今どこを走っているかは気になりますので、今回のシステム導入は有効であると考えます。 ただいまの説明に対して、御意見、御質問等はございますか。
____委員	当該システムと類似のサービスに、「Googleマップ」があります。「Googleマッ

	<p>プ」と差別化している点を教えてください。</p>
___委員	<p>バスの位置が分かり、バス停までどれくらいで到着するか分かることが、このサービスの一番のメリットではないかと考えております。</p>
___委員	<p>バスロケーションシステムの導入について、バス停等で案内はしているのでしょうか。例えば、QRコード等を用いて、かざすとすぐに利用できるようになっているのでしょうか。</p>
___委員	<p>バス停の数が数千とございますので、サービス開始時点ではそこまで間に合いませんでしたが、順次進めていく予定でございます。</p>
___委員	<p>バス車内に広告は掲載されておりますでしょうか。</p>
___委員	<p>車内に掲載してはございませんが、メディアを利用する等、様々な方法で周知に取り組んでまいりたいと考えております。今はちょうど新年度の定期券の販売時期であることから、その際にチラシを配布するなど、工夫してまいります。</p>
___委員	<p>ありがとうございます。大変素晴らしいシステムであるため、周知に御尽力いただきたいとおもいます。</p>
___委員	<p>私も茨城交通のバスを通勤の際に利用しておりますので、実際にこのようなシステムがあったらありがたいと以前から考えておりました。よくバスを待つておりますと、時間通りには来ることは少ないため、このようなシステムで、あとどれくらいでバスが到着するか把握できることは大変素晴らしいと考えております。一方、バス車内等で案内されているのを見たことがないため、周知については力を入れていただきたいと考えております。</p>
会長	<p>委員の皆様からも、強い期待があるようなので、よろしく願いいたします。</p>
	<p>6 バス路線の新設及び廃止について</p>
会長	<p>続いて、「バス路線の新設及び廃止について」事務局から説明する前に、私の方から申し上げます。</p> <p>昨年度開催いたしました水戸市都市交通戦略会議において、私からもバス事業者様にお願いしたのですが、このような案件があった場合は、当会議においてお示しいただきたいと申し上げました。今回、それを汲み取っていただいたということでありがたく思います。</p> <p>バス路線の廃止については、従来であれば事業者が茨城県バス対策地域協議</p>

	<p>会に協議の申出をし、県の方から照会が市に来ていたということで、当会議が関わることはございませんでした。それは制度がずっと古くから県の協議会が先にあったということが原因でしたが、このような公共交通の情勢の中、水戸市都市交通戦略会議が設置され、当会議が公共交通に関して事業者と行政と市民と3者共同で考えていくものであることを踏まえ、やはりこの場で話ができるようにすることが当然だろうと私が話したため、今回このようにお示しただけなのだろうと思います。今回、新設及び廃止の2点でございますけれども、委員の皆様におかれましては、そのような点を汲み取っていただいて御意見をいただければと思います。それでは、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>[会議資料16～20ページに基づき、事務局から説明]</p>
会長	<p>バス事業者様から、補足等ございますでしょうか。</p>
委員	<p>今回、路線を新設するに至った経緯を御説明申し上げます。</p> <p>ときわ台団地につきましては、バスの回転場として不動産業者から土地を借りていましたが、この度経営不振により競売にかけられ、別の不動産業者が所有することとなり、従来通りの契約内容で借りることができなくなってしまいました。そのため、早急に代替地となる場所を探さなければいけなくなりました。そこで、水戸市や水戸警察署に御尽力いただき、大山台住宅を使用できることとなりました。</p> <p>しかし、回転場があるわけではございません。そのようなところを起終点とすると、ダイヤの編成上、到着してから次に運行する際に、待機できません。そのため、早急に別の対策をしなければいけませんでした。</p> <p>そこで、バスが回転できないのであれば、回転できる場所まで運行する必要があるということで、延伸をすることとなりました。延伸すると、茨城交通様が運行している路線と重複することとなります。赤塚駅から発着するバスは、ほぼ茨城交通様が運行しているため、そのようなところに弊社のバスを利用させていただくことは難しいと考えておりますが、バスが回転できないという事情を勘案いただければと思います。</p> <p>また、水戸駅南口～笠原循環線につきましては、近年の利用者からの要望や、道路環境を踏まえ、新設したいと考えておりましたが、乗務員不足が課題となっております。</p> <p>現在でも新型コロナウイルス感染症の流行による影響は大きく、路線バスはほぼ利用客が戻り、弊社としても運行本数をほとんど戻しているものの、高速バスにおきましては、7割から8割程度利用者が減っております。そのため、運転士が余剰となっていることから、新設するに至りました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。バス事業者様からの説明を受けて、非常に納得いたし</p>

	<p>ました。一見すると、なぜこのような系統を新設するのかわかりかねておりました。</p> <p>新設ということで、利用者にとってはメリットがあると思いますが、デメリットがないか考慮いただければと思います。</p> <p>また、基本計画との整合性を考慮いただきたいのですが、まず、延伸することにより、定時性の確保が難しくなるといった懸念はございませんか。</p>
____委員	<p>延伸することにより、所要時間が増加するため、運転士と車両が同じであっても、同じ回数は運行できません。しかし、現在は運転士が余剰となっているため、運転士及びバスを投入できますので、輸送力の低下はございません。なので、今現在の利用客の利便性を損なうことはございません。</p>
会長	<p>水戸市公共交通基本計画との整合性はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>系統が長大で複雑ではあるものの、起終点を確認すると、交通結節点であることから、大きな意味では差し支えがないのですが、実際に事業者様から運行状況を確認しながら、更に再編をすべきか、市及びバス事業者と共同で検討していきたいと考えております。</p>
会長	<p>事業者様におかれましては、バスの計画がある中で、全体を引き上げる方向で取り組んでいただければなおよいと思います。</p> <p>続きまして「(2)『赤塚駅南口～常陸高田/大山原～水戸医療センター』系統の廃止について」、事務局から御説明をお願いします。</p>
事務局	<p>[会議資料19～20ページに基づき、事務局から説明]</p>
会長	<p>バス事業者様から、補足等はございますでしょうか。</p>
____委員	<p>今回の提言は、直ちに系統を廃止するものではなく、県や市に今後申出をし、運行内容について協議していくためのものがございます。</p> <p>廃止の理由については、利用者が少ないこともあるのですが、ほとんどの利用者が、赤塚駅南口から報仏寺の間で乗降車しているため、他系統で代替可能であると考えているからです。</p> <p>会議資料20ページの系統イについてですが、利用者のほとんどが河和田小学校へ通学する児童であり、小児運賃で利用されております。そのため、採算性が低い系統となっております。ただ、小学生の通学手段をなくしてしまうのは、弊社としても本意ではないので、水戸市と協議をしまいたいと考えております。</p>

会長	<p>これから御意見，御質問等いただきたいところではございますが，なかなか難しい問題であると思います。</p> <p>今，____委員からの話を聞いても，率直に申し上げて，今までよく運行いただいたと思います。事業者として，今後のあり方について考えていくことは当然だと思えます。</p> <p>一方で，通学に利用している児童をどうするかという課題もございます。この辺りを，半年ぐらいかけて協議していくこととなると思います。</p> <p>水戸市としては，このような場合の先行事例はございますか。</p>
事務局	<p>本市では，山根小学校が双葉台小学校に編入されましたが，山根地区の児童については，市がバスを運行して，児童の送迎を行っております。</p> <p>その他，各バス事業者様に御協力いただきまして，ほぼスクールバス化している系統を運行継続していただいておりますが，市から補助金を交付して支援している例はございません。</p> <p>今回，県に退出を届け出る前に，初めて当会議にてお示しいただきましたので，それを受けて，市でどのような対応が必要か，考えてまいりたいと思えます。</p>
会長	<p>このようなケースは，今後も増えてくると考えられます。そのため，少し皆様から御意見いただきたいのですが，国及び県ではどのようにお考えでしょうか。</p>
____委員	<p>現在，日本は人口減少社会でありますところから，このような事例は，水戸市においても今後増えていくと考えられます。活性化再生法が改正され，既存の公共交通ではどうしても対応できないような地域では，様々な輸送資源を活用するような仕組みづくりができておりますので，どのような輸送資源が活用できるかを今後検討していく必要があると考えております。</p>
会長	<p>今，大学の研究者の間では，バスは公共財として考えていくことが当然であるという流れになっております。そのため，半年かけて検討していく中で，行政による対応がかなり求められてくると思えますので，市としての考え方を整理いただくよう，よろしく願いいたします。</p>
____委員	<p>私は河和田町在住で，子どもも河和田小学校に通学しておりました。当時同級生の中では，萱場地区から通学してくる児童もたくさんおりました。その児童たちはみんなバスで通っておりました。つきましては，バス事業者様，市及び学校で協議をし，子どもたちに不便のないようにしていただければと思えます。</p>
会長	<p>その通りでございます。私は子どもの思い出についても研究しているのです</p>

<p>____委員</p>	<p>が、いいまちとはどういうものかを考えると、一つのよりどころとして思い出が ございます。小学校低学年の頃の思い出はよく覚えている方が多いです。な ので、豊かな思い出の残る通学をできるようにしてあげたいと思います。ぜひ、皆 様で協議いただければと思います。</p> <p>以前千波地区に住んでいた際に、湖南住宅から千波小学校までの路線バスを 見て、通学する児童を考慮したバスを運行していることに大変感動いたしまし た。そのため、関東鉄道様のお話も聞かせていただけますか。</p>
<p>____委員</p>	<p>現在でも、湖南住宅から千波小学校までの路線バスの運行を継続しておりま すが、茨城交通様と同じような状況です。ほぼ2点間のみの輸送となっており、 時間帯も登下校時のみでございます。収支は非常に悪い系統となっております が、児童のため、運行を継続しております。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が流行している状況で、弊社だけで前年比40パー セントの減収となっております。今までは利用者がいなくてもなんとか企業努 力で運行を継続しておりましたが、40パーセントの減収となると今後継続でき るかは不透明であるかと思えます。そのため、今回の茨城交通様による申出は、 他人事ではございません。現在、路線バス事業はどこもそのような状態です。</p> <p>弊社において、現在路線廃止の予定はございませんが、このような状態が続く と、運行継続は非常に難しいと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>事業者と市で今後とも協議いただければと思います。</p>
<p>____委員</p>	<p>弊社においても、通学に特化した系統がございます。一方で、学校の統廃合に より、貸切で運行しているスクールバスもあるかと思えますが、弊社では、4月 から小美玉市の玉里地区で、三つの小学校が統廃合するにあたり、既存の路線バ スを学校まで延伸する対応をいたします。</p> <p>貸切のスクールバスだと、児童しか利用できません。しかし、運転手は不足し ております。この中で、あらゆる交通手段を活用して効率よく運行したいと考 え、今乗っていただいている路線バスを延伸いただいたほうが良いと判断した 経緯がございます。</p> <p>ただ、____委員からもお話がありましたように、小児運賃かつ定期券を利用す ることとなるとコスト的には割に合いません。かつ、一斉下校のあった際には、 通常のダイヤで対応できないこともあるので、市の方で赤字分をある程度補填 いただくことで運行できるようになりました。</p> <p>今まである程度支えられたものが、新型コロナウイルス感染症の影響による 利用者減で耐え切れなくなっている実情はございます。そういった中で、自治体 の皆様には、既存のバスを赤字補填し、運行を継続させていくことを検討いただ ければと思います。</p>

会長	<p>ありがとうございます。系統の廃止はかなり難しい案件ではありますが、今後 も避けて通れないものだと思いますので、今後も事業者様と協議を継続いただ ければと思います。</p>
副会長	<p>今、新型コロナウイルス感染症の流行により、交通事業者様は大変な思いをさ れているかと存じます。令和2年1月に開催された令和元年度第2回水戸市都 市交通戦略会議において、新高校生バスお試し乗車券事業の実施に伴う運賃の 取扱いについて審議しましたが、その際に、乗車マナーを啓発するようなポスタ ー等について、実施主体である県が検討するという話が以前あったかと思いま すが、乗車マナーに加えて、バス事業者が実施している感染症対策を掲載して利 用促進を図ることが必要ではないかと思います。皆様におかれましても、ぜひ御 検討いただきますようよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>関係法令について、御説明申し上げます。会議資料21ページを御覧ください。 「④ 路線廃止に係る手続」について、原則、6か月前に国土交通大臣に届出を することとなっております。例外としては、地方運輸局長が認める場合は、30日 前までに届け出ることが規定されています。</p> <p>一方、茨城県バス対策地域協議会関係では、バス事業者は、原則として路線退 出の1年前までに、茨城県バス対策地域協議会宛てに協議を申し出ることとな っております。退出申し出に係る対応として、「水戸市バス対策検討委員会」を 市役所内部に設置しております。</p> <p>以上の内容をまとめると、会議資料21ページ下部のようなフロー図になりま すが、従前の手続ですと、フロー図の真ん中から右側のみの運用となっております した。</p> <p>今回、令和2年3月に開催した会議の議論を踏まえ、今回の会議で、フロー図 の①及び②の手続きをしたところでございます。</p> <p>今回の議論を踏まえ、事業者様におかれましては、再検討の上、廃止の意向が 変わらない場合は、系統廃止の申出をしていただくこととなります。それを受け た県のバス対策協議会が市町村に対し、意見照会を行うこととなります。それを 受けまして、市バス対策検討委員会で検討した内容を当会議でお示しいたしま す。</p> <p>従前とは異なり、当会議への報告を、手続に含めた形で修正させていただいた ものでございます。</p>
会長	<p>ただいま説明がありましたように、会議資料21ページに掲載したフロー図の とおりの手続の流れになるということです。</p> <p>市、県及びバス事業者におかれましては、密に意見交換をしていただき、いい 方向に進めていただければと思います。</p>

	<p>4 その他</p>
<p>会長</p>	<p>その他，特に何かございますか。</p>
<p>____委員</p>	<p>先ほど，バス事業者様から，経営状況が厳しいとの意見がございました。水戸市公共交通基本計画の中で，利用者を増やすような取組について記載されておりますでしょうか。水戸市は茨城県の中でも公共交通が発達した都市であると思います。ですので，通勤に公共交通を利用するよう呼びかけることも必要なのではないかと思います。</p>
<p>副会長</p>	<p>利用促進ということでは，先ほど申し上げました通り，もう広報活動について，コロナ禍であるからこそ実施すべきかと思っておりますので，利用促進部会においても，動くことは必要ではないかと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>先ほど御提案のありました規模の大きな事業所，特に，市役所や県庁は，まずは自らが率先して取り組んでいただければと思います。</p> <p>それでは，本日の会議は以上とします。進行を事務局にお返しします。</p> <p>5 閉 会</p> <p>[閉会の挨拶]</p>